

全国的に新型コロナウイルスの感染拡大が続いていますが、特に最近では、北海道や大阪、東京で感染者数が増え、重症者が多くなり、病床の確保が困難になるなど医療崩壊につながるのではないかと懸念する声が大きくなっています。Go To Travel や Go To Eat についても制限や見直しが各自治体で検討されています。

そんな中、石川県は、感染者が比較的少ない状況が続いています。これからどうなるかは分かりませんが、油断はできません。

そこで、廣澤先生に頼んで、どうして石川県がこんな状況なのか、錦中に感染者が一人も出ていないのはどうしてか、その理由を生徒に聞いてもらいました。

それによると、石川県の人は、むやみに出歩かない、気を付ける所は気を付ける、守る所は守るといふ県民性が影響しているのではないかとということでした。

学校については、一番は手洗いを徹底しているからではないかということでした。学校内はもとより、家でも、家族を含め手洗いをしっかり行っているということでした。これは、普段から一人一人が健康に気を付けていることの表れであり、とても良いことだと思います。

ワクチン等での備えができない今、コロナに感染しないためには、そういった基本的な防止策を徹底するしかありません。

本校の新しい学校生活様式の基本となる大切な行動の確認になりますが、

- ・今年度の流行語大賞にもなった3密(密閉、密集、密接)を徹底的に避けること
- ・人と人との距離の確保

休み時間中が気になります。もう少し意識してほしいと思います。

- ・マスクの着用、咳エチケットの実行
- ・丁寧な手洗い、消毒の徹底
- ・普段から健康管理に気を付けること

一人一人が気を付け徹底することが、周りのみんなを守ることにあります。

また、感染した人達が心ない言葉をかけられたり、扱いをされたりしているという事例が全国各地で起きています。

どんなに気を付けていても、感染する可能性はありますので、感染した人が悪いということではありません。

明日、12月4日から人権週間になりますので、ぜひこうした差別や偏見についてもしっかり考えてみてください。

みんなで気を付け合い、お互いのことを大事にできる、そんな素敵な学校にしていきたいと思います。

才鷹

新しい学校生活様式<金沢錦丘中学校>

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、次の事項を特に心がけましょう。

基本となる大切な行動

- 3つの密(密閉、密集、密接)を徹底的に避けること
- 人と人との距離(身体的距離)の確保
- マスクの着用、咳エチケットの実行
- 丁寧な手洗い、消毒の徹底
- 普段から自分自身の健康管理に気を付けること

登校時

- ・登校前、自宅検温・健康チェックを行い、発熱等の風邪症状がある場合は絶対に登校しない
- ・公共交通機関を利用する場合、乗車中は必ずマスクを着用、手すりやドアに触れた手で目や口に触れない
- ・毎日、健康チェック票を提出する

授業中

- ・ものの貸し借りは絶対にしない
- ・挨拶や発言は、マスクしたまま座ったまま
- ・話し合いをするときは、横並びで短時間に行う
- ・自分の考えはノートやワークシートにかく
- ・トイレに行きたい場合は授業中でも行ってよい
- ・授業の終わり5分間は換気する

休み時間

- ・大声での会話はしない
- ・他の人に近づき過ぎない、むやみに集まらない
- ・移動は最小限にする
- ・みんなが使う道具や物を触ったら手を洗う

昼食時

- ・会話をしないで食べる
- ・お弁当の下にハンカチ等を敷く

部活動等

- ・限られた場所での長時間の活動や身体的な接触を極力避ける

家庭

- ・不要不急の外出は避ける
- ・学習用具の確認・準備を確実に行う
- ・学校から配信された動画を見て、自主学習に活かす